

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	キャリア教育	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年	学 期	後期	教室名	803/織物手工芸室
担 当 教 員	吉岡 有理亜/山口 将司				
実務経験と その関連資格	<p>吉岡:作業療法士としてさつき訪問看護ステーション、鶴見緑地病院(身体障害領域)に勤務。作業を用いたリハビリテーションに従事。臨床実習指導者研修修了認定、MTDLP基礎研修修了。インテリアケアプランアテンダント認定講師。</p> <p>山口:大学、専門学校、小中高教育機関、企業、行政機関への人間関係トレーニング・体験型コミュニケーションプログラム・青少年育成事業企画運営提供。また、保育士として認定こども園において、自然体験をベースに「自尊感情」「非認知能力」を育む場づくりを展開中。</p>				
《授業科目における学習内容》					
<p>GIO:作業療法士としてのキャリア形成について考えられる力を習得する。SBO:①自身のキャリアについて説明できる。②聞く・話す・読む・書くの技術を身につける。</p> <p>「対話的コミュニケーション要素(みる・きく・たずねる・こたえる)」、「自分自身のコミュニケーションの在り方」、「作業療法士として、よりよいコミュニケーションを目指す自分自身の姿勢・在り方」について、ワーク実習・課題を仲間と共に取り組み「今ここ」で起こっているものからの気づきをお互いに分ち合うことから、自分自身の在り方・作業療法士としてのこれからの自分と向き合い、理解を深めていきます。</p>					
《成績評価の方法と基準》					
レポート : 100%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
参考資料は随時配布					
《授業外における学習方法》					
授業での気づきを通して、自分自身の日常の関わり方、在り方をふりかえり、日常の行動に活かしていく。各授業での小レポート(ふりかえりシート)に、書き出した自分の気づきを整理しておく。					
《履修に当たっての留意点》					
①主体性を発揮し自問自答をしてください。②積極的に参加し、体験したことを振り返ってください。③グループで対話し、意見をまとめてください。 「人と人との関わりが学びの源泉」 主体的に参加し関わることで得た気づきが、「今まで」と「これから」の自分をつないでいきます。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	作業療法士としてのキャリアを形成していく流れを理解できる。	配布資料	特になし	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション。キャリアセンターの活用方法。本校における就職活動の流れ。			
第2回	授業を通じての到達目標	作業療法士の求人票の見方、社会人としてのライフプランを考える。	配布資料	前回授業の振り返り	
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。質疑応答。			
第3回	授業を通じての到達目標	作業療法士の求人票の見方、社会人としてのライフプランを考える。	配布資料	前回授業の振り返り	
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。質疑応答。			
第4回	授業を通じての到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、どのような求人票となっているのかを理解する。	配布資料	前回授業の振り返り	
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。発表パワーポイント作成。			
第5回	授業を通じての到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、どのような求人票となっているのかを理解する。	配布資料	前回授業の振り返り	
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。発表パワーポイント作成。			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、どのような求人票となっているのかを理解する。	配布資料	前回授業の振り返り
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。発表パワーポイント作成。		
第7回	授業を通じての到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、どのような求人票となっているのかを理解する。	配布資料	前回授業の振り返り
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。パワーポイントでグループ発表。		
第8回	授業を通じての到達目標	今後現時点の自分が作業療法士になるためにどのような準備をし、キャリアを形成していくイメージを考えることができる。	配布資料	前回授業の振り返り
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。レポート作成。		
第9回	授業を通じての到達目標	学び方を学ぶ	授業内で配布	授業の気づきから日常の行動を観る
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション ねらいの共有化		
第10回	授業を通じての到達目標	対話的コミュニケーション要素(みる・きく)をしる	授業内で配布	授業の気づきから日常の行動を観る
	各コマにおける授業予定	コミュニケーションワーク ①みる きく		
第11回	授業を通じての到達目標	対話的コミュニケーション要素(みる・きく)、相互作用の意味をしる・わかる	授業内で配布	授業の気づきから日常の行動を観る
	各コマにおける授業予定	コミュニケーションワーク ②みる きく 相互作用		
第12回	授業を通じての到達目標	対話的コミュニケーション要素(きく・たずねる)をしる・わかる	授業内で配布	授業の気づきから日常の行動を観る
	各コマにおける授業予定	コミュニケーションワーク ③きく たずねる		
第13回	授業を通じての到達目標	対話的コミュニケーション要素(こたえる)をしる・わかる	授業内で配布	授業の気づきから日常の行動を観る
	各コマにおける授業予定	コミュニケーションワーク ④こたえる		
第14回	授業を通じての到達目標	人との対話から「今ここ」の自分をしる	授業内で配布	授業の気づきから日常の行動を観る
	各コマにおける授業予定	自己内対話		
第15回	授業を通じての到達目標	作業療法士としての自分の価値観・可能性にふれる	授業内で配布	既習授業での自分自身の気づきをふりかえっておく
	各コマにおける授業予定	ビジョンシェアリング + マイ・アクションプラン		